

主な御意見	意見書への反映
市民協働による取組をこれまでに以上に公開することで、市民の「自分達のまちをよくしていきたい」との意欲を向上させるのではないか。	「2 全体についての意見（P13）」に、「事業の実施に当たっては、当該事業への理解を深めるだけでなく、他の事業への理解にもつなげていくため、市民協働の取組や環境・景観面での工夫などについて、これまで以上に積極的な情報発信を行うべきである。」を記載
環境・景観面での取組についても、写真を掲載するなど、更にPRしていくべきではないか。	「3 個別事業に対する意見（2）伏見向日町線（P14）」に、「なお、沿道住民の愛着や利用者の満足度を更に高めるよう、緑化等の実施が求められる。」を記載
伏見向日町線について、沿道環境の中で、より価値を発揮する道路になるよう、緑化などを実施すべきではないか。	「3 個別事業に対する意見（3）御陵六地藏線（P14）」に、「なお、より効果の高い区間の工事を先行して着手するなど、早期に事業の効果を発現させることで、事業への理解を更に深めることが求められる。」を記載
御陵六地藏線（第三工区）について、工事をできるところから始めることで、用地買収が進むのではないか。	「3 個別事業に対する意見（6）善峰川（P15）」に、「なお、より多くの方に、「人と河川のふれあいの場」を実感いただき、これまで以上に事業への理解を得るため、善峰川の魅力や整備内容の情報発信など、訪れる人を増加させる取組が求められる。」を記載
善峰川について、素晴らしい川づくりを進めているのだから、自然環境が豊かであることなどをPRして、多くの方に見てもらえばいいのではないか。	「3 個別事業に対する意見（8）東九条地区（P15）」に、「本事業は、地区の防災性の向上や住環境の改善に加え、「文化芸術」や「若者」を新たな基軸とした地域活性化や様々な人が心豊かに住み続けられるまちづくりに向け、老朽住宅の買収や除却、公共施設の整備等を実施するものである。」を記載
東九条地区について、京都を文化・芸術のまちにしていこうとするのは、非常に大事な流れだが、住環境の改善といった当初の計画の趣旨も今後の整備に生かすべきではないか。	「3 個別事業に対する意見（8）東九条地区（P15）」に、「本事業は、地区の防災性の向上や住環境の改善に加え、「文化芸術」や「若者」を新たな基軸とした地域活性化や様々な人が心豊かに住み続けられるまちづくりに向け、老朽住宅の買収や除却、公共施設の整備等を実施するものである。」を記載